# 情報処理概論

## 提出期限 6月10日(水) 14:00

裏面にある第4章総合練習を行う。これを行う際には、試験と考えて、他人と相談したり助言を得ることなく、一気に行うこと。青麦紙などは参照しても良い。その際、どのような方法で行うと効率的であるかなどを考え、最善と思われる方法で行ってもらいたい。また、回答に要した時間を計測しておいてもらいたい(必ずしも早ければよいというものではない。どの程度の時間をかけているかを当方で把握したいため。この結果は課題4に記入する)。完成したファイルは学務情報システムにより提出する。

## 課題 4

# 提出期限 6月17日(水) 14:00

6月10日に対する講義通知に添付する第4章総合練習の解説を見て自己評価を行う。

これを、Word を用いて A4 用紙 1 枚にまとめる(紙の大きさは A4 を厳守し、長さも 1 枚以内と する)。その際、1 行目はタイトルとして「ワープロ試験」というものにし、2 行目に所属学部、在籍番 号及び氏名、3 行目には総合練習を行った際の所要時間と自らの評価としては 100 点満点で何 点くらいかを記入する。

続いて自己評価した内容を記述せよ。この部分が最も重要な評価対象となる。単にできたか、で きなかっただけでなく、できなかったとしたら、何故できなかったかを追求してもらいたい。また、結 果としてできたとしても、その実現方法はどうだろうか。解説にあるものと比較、検討をしてもらいた い(必ずしも解説にある方法が最善であると考える必要はない)。

その他、この課題に関する感想及び、自習用テキスト、この講義全般、オンライン形式の授業に ついて、学務情報システムについて、パソコンを実際に利用したことなどに関する感想や意見を書 いてもよい(ただし、基本的な評価対象は自己評価部分であることに注意)。また、全体の体裁にも 配慮してもらいたい。

ファイル名は fp4 とする。このようにして作成した自己評価書を学務情報システムにより提出する のだが、この文書については pdf ファイルに変換(pdf 化)したものを提出してもらう。pdf 化の方法 は、総合練習の解説に説明がある。なお、課題3を提出できなかった者は、第4章総合練習の結 果を自己評価書と一緒に(ファイルとしては別)課題4として提出できるが、それは課題4の自己評 価を見るためのものであり、課題3としては一切評価しない。

## 課題 3

# 第4章総合練習

- ① USB メモリの data フォルダにある MONDAI1 というファイルを読み込む。
- ② この文書を practice フォルダに、ファイル名を word1 (ファイル名は半角文字)として保存する。
- ③ 用紙はA4を縦に使うようにする(縦書きではない)。
- ④ 先頭のタイトル「Word 総合練習(その1)」について以下を行う。配置はセンタリングとする。また、文字の大きさを16.5 ポイント、斜体、太い波線の下線付きで、文字間隔は広く(6pt)という設定にする。
- ⑤ 2番目の段落(ここで言う「段落」とはWordの概念における段落である(以下、同様)。従って、1 番目の段落はタイトル)の「ココカラサクジョスル」から「サクジョスルノハココマデ。」の部分 を削除する。
- ⑥ 3番目の段落全体を4番目の段落と5番目の段落の間に移動する。
- ⑦ 2番目の段落の最後の方にある「コピーの練習」という文字列をこの文書の4カ所にある「コピーの貼り付け位置→」の直後、「。」の直前に全てコピーする(「コピーの貼り付け位置→コピーの 練習。」となる)。
- ⑧ タイトルを除く2番目以降の全ての段落について、日本語はMSP明朝、半角の英数字はArial というフォントにする。
- ⑨ 最後の段落の直前で改ページを行い、この段落が2ページ目の先頭から始まるようにする。
- 5 番目の段落について、行間を2行とし、段落前には3.5行、段落後には2.8行の間隔を空ける 設定とする。
- ① 7番目の段落の行間を、字が欠けない範囲で可能な限り狭くする(表示倍率を拡大し、文字欠けが生じないギリギリの設定としてもらいたい)。その際、6番目の段落と7番目の段落の間隔は従前と変わらず、狭くならないようにする。
- ① ヘッダーとしてこの作業を行った日付を右揃えで配置する。また、フッターとして中央にページ番号が「1 page」、「2 page」となるように配置する(表示をスクロールし、正しくヘッダー、フッターが付いていることを確認すること)。
- ③ タイトルと2番目の段落の間に自分の氏名を右揃えで挿入する。氏名の大きさやフォントなどは本 文の部分と同じものとなるようにする。
- ⑭ この文書を上書き保存し、Wordを終了する。